

議員発案第 2 号

都市計画道路 3・4・10 新保裏館線の整備促進を求める決議

本市議会は、別紙のとおり「都市計画道路 3・4・10 新保裏館線の整備促進を求める決議」  
をするものとする。

令和 4 年 6 月 24 日 提出

提 出 者 三条市議会議員 西 川 重 則

賛 成 者 三条市議会議員 山 田 富 義

同 三条市議会議員 岡 田 竜 一

同 三条市議会議員 酒 井 健

同 三条市議会議員 馬 場 博 文

## 都市計画道路 3・4・10 新保裏館線の整備促進を求める決議

道路は、市民生活や経済、社会活動を支えるもっとも基礎的な社会資本である。また、活力と魅力あふれる三条市を構築し、豊かな暮らしを実現するためには、道路整備の積極的な推進が不可欠である。

都市計画道路 3・4・10 新保裏館線は、国道 403 号三条北バイパスと市道西大崎西本成寺線を結ぶ、三条市の中心部を縦断する三条市のシンボルロードである。嵐南地区と嵐北地区を結び、国道 403 号に接続し、令和 5 年度の開院を目標として工事が進む県央基幹病院が救急救命病院としての機能を十分発揮するために必要不可欠な道路であり、現在工事が進められている国道 403 号の加茂市～三条市、県道塚野目代官島線から先、未事業化区間である国道 289 号バイパスまでの間の事業化に必須の道路である。

この間三条市では、国道 403 号線整備促進期成同盟会の一員として、新潟県に対し国道 403 号バイパス整備促進の要望を行ってきた。また、県央基幹病院設置に係る道路等環境整備促進期成同盟会の会長として、国道 403 号バイパス整備及び延伸の要望を行うとともにアクセス道路整備促進として、都市計画道 3・4・10 新保裏館線の整備促進を図ることを要望してきた。

よって三条市議会は、国道 403 号三条北バイパス全線の完成を強力に推進するためには、都市計画道路 3・4・10 新保裏館線の一刻も早い事業化と早期完成が必須であることに鑑み、三条市当局に対し、都市計画道路 3.4.10 新保裏館線 国道 289 号バイパスまでの間の、一刻も早い事業化を強く求めるものである。

以上 決議する。

令和 4 年 6 月 27 日

三 条 市 議 会